

第四回九州玉入れ選手権大会が 開催されました

六月二十九日(日)に諸塚村民体育館において第四回九州玉入れ選手権大会が開催されました。今回は、福岡県や熊本県など九州各県から五十七チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。中でも決勝戦では優勝候補と目されたチームが、緊張の中ラスト・球のアンカーボールがなかなか入らず、他のチームに優勝をゆずり涙をのむ場面があ

り、「玉入れ」の奥深さを感じました。
この玉入れ競技は、皆で楽しく遊べるスポーツの普及とともに、交流人口を増やし、地域の活性化につなげることを目的としてボランティアで活動を続けています。今後とも村民の皆様のご協力をお願いします。
来年は第五回の記念大会です。ぜひ村内チームの優勝が見てみたいものです。

	順位	チーム名		タイム
決 勝	1	ホストNAGAYAMA	宮崎県 高鍋町	56秒28
	2	岡田商店B	宮崎県 北郷村	59秒19
	3	「千徳」のんだくれ会	宮崎県 延岡市	1分00秒25
	4	NEW飲んべーず	宮崎県 諸塚村	1分01秒50
	5	AJTA福岡県協会	福岡県 広川町	1分41秒53
準 決 勝	6	KAMOTO2003闘魂注入	熊本県 鹿本町	49秒58
	7	ミッキーみっち・タッキー	福岡県 立花町	52秒23
	8	やなばる商店	宮崎県 諸塚村	55秒25
	9	紅葉チーム	宮崎県 諸塚村	55秒67
	10	チーム「土曜コジャジ	宮崎県 宮崎市	1分11秒90
準 々 決 勝	11	チャーミーグリーン	宮崎県 諸塚村	1分12秒34
	12	岡田商店A	宮崎県 北郷村	1分17秒65
	13	新鮮組	宮崎県 宮崎市	1分19秒80
	14	山下建設	宮崎県 川南町	1分26秒62
	15	ねぐせがbonでtoyo苑	熊本県 東陽村	1分29秒37
	16	木城スキップース	宮崎県 木城町	1分32秒84
	17	木城ハゲマロンス	宮崎県 木城町	1分33秒79
	18	ガッテンダ	宮崎県 諸塚村	1分34秒88
	19	木城大五郎6L	宮崎県 木城町	1分52秒11
	20	にくきゅうウルフ	宮崎県 野尻町	1分54秒59

ベストタイム	岡田商店B	宮崎県 北郷村	27秒08
ワイルドタイム	NEW古キヤル	宮崎県 諸塚村	1分09秒80



優勝の高鍋ホストNAGAYAMA



検討したMRTゴジャジチーム

求む若い力

諸塚村では平成十六年度採用の職員を募集しています。

二次試験

○試験日時
平成十五年十月下旬

試験会場

諸塚村役場

受験手続

申し込み用紙の請求先
諸塚村役場総務課

1. 受験申込用紙の交付
場所

〒883-1392
東臼杵郡諸塚村
大字家代2683番地
諸塚村役場総務課
電話番号
0982-65-1111
65-1112

試験の方法

・一次試験・教養試験及び作文試験
・二次試験・面接試験
(二次試験に合格した者)

一次試験

試験日時

平成十五年九月二十一日(日)

試験会場

宮崎県立門川農業高校
(門川町)

2. 郵便による申し込み
用紙の請求方法
封筒の表に赤字で「諸塚村役場職員採用試験受験申込書請求」と書き、百四十円切手を貼った、あて先明記の返信用封筒(A4版が入る大きさ)を必ず同封し、諸塚村役場総務課まで。

夏休みの頃

子供の頃、野山をかけめぐった夏休み、樹々の薫りが森の中に満ちあふれ涼しい風が木もれの中を通り抜けていった。あかあかと夕日が沈むころその空間で盆トンボの影が一段と際立ち、それを竹箒をもって追っかける子供の姿はそれだけで一幅の抒情画であった。穂が出たばかりのトウキビ畠の上を群れ飛ぶトンボの風景が何故か記憶に残っている。最近はずいぶんトウキビ畠があまり見られないので一体どこにいったのかと探してみれば旺盛に分けつをはじめて田んぼの上をしつかりと飛んでいるので安心した。穂の葉先をすれすれに飛ぶのもいれば更に2、3Mの高さを飛ぶものもいるがいずれも水平飛行で十米程飛ぶと急に回転折返し運動をする。その横をボーッと見ていると近くでヒグラシがカナカナカナと澄んだ声で鳴きはじめた。ヒグラシの声には何かもののあわれさを感じるものがある。

ヒグラシといえどこんなオモシロイ話がある。ある職場のひげどきに、日頃下手な俳句を作って得々としている一人の男が紙きれに一生懸命何か書きつけている。こういう場合は漢字の方が感じが出ると思ったか、そばの同僚に「おいヒグラシってどうゆう字だ」とたずねた。「虫へんに中国の王朝の名の周という字だよ」と答えると「シュウってどうゆう字さ」と聞いてきた「調べるという字のゴンベンのないヤツさ」というと「シラベルって？」と聞く「ああ面倒みきれないなあ鯛(たい)のツクリの方だよ」と同僚の方がいうとおりにしもヒグラシがカナカナカナと鳴き始めた、するとその男「そうかカナで書こうか」諸塚にもこれに似た話もあるようだが？何とも他愛ない話であるが人間いつも張りつけた気持だけでは間がもたない。たまには阿呆なことを考えてみるもよしとしよう。愈々夏本番しつかりと汗をかいताあとBeelがうまい。世界のいずこで未だに戦火の絶えないとこだにある。日本の夏、そして平和な日本はすばらしい。

諸塚の皆様よろしくお願いたします



財部 實

この度、諸塚村から招請を受け、七月一日付けをもちまして教育長に就任いたしました。誠に身に余る光栄と感謝致すとともに責任の重さに緊張の毎日を送っております。

思えば、六年三か月前に諸塚中学校長として赴任して以来PTAの皆様をはじめとして多くの村民の方々と深いお付き合いをさせていただきました。美しい自然の中で元氣あふれる生徒たち、教育に情熱を燃やす先生たちとの充実した三年間はあつという間に過ぎてしまいました。当時は、諸塚村及び教育委員会のご理解のもと諸塚中の創立五十周年に合わせ、校舎・運動場の全面大改修並びに校門・プールの移転建設等が施工され施設設備が

完全に整備され、すばらしい教育環境にさせていただきました。また懸案になっていた諸塚中学校五十周年記念誌が未 completion でしたが実行委員会の方々と十数回の会合を重ねようやく完成し関係者の皆様方にお届けすることができたことなどが記憶に新しいところです。

さて、今後教育長として多くの役割を果たさなくてはなりません。基本的な姿勢として関係者の皆様のご意見に耳を傾けていきたいと考えています。そして、これまで営々として築いてこられた先哲の教えを参考にしながら、現代に合うように工夫し、どうすれば村民の皆様方がより生きがいのある生活を送ることができるといふことを関係者と知恵を出しあつてよりよいアイデアを生かしていきたいと考えています。

そして、本村の教育重点施策にある、郷土諸塚村の発展に貢献できる人材育成、青少年健全育成のための教育の推進。「ふれあい学習の村」を教育スローガンに「村づくり」「人づくり」をすすめるため、生涯学習推進、学校

エコノートを送りました

今年も商工会婦人部の皆様から教育委員会に、チラシやカレンダーの裏を利用した子供のためのノートの寄贈をいただきました。物を大事にする心が育つようにとの願いが込められています。ありがとうございます。



(幼稚園)教育の充実、社会教育の振興に努めます。最後に、この諸塚村にじっくり腰を据え、心の故郷として生活も楽しみたいと考えています。妻も同伴していますのでよろしくお願いたします。

みなさんよろしく

ご存じの方も多いかと思いますが、今年度も2名のボランティアさんが諸塚で頑張っています。いろいろな所で出会うと思います。(特に飲み屋で)。声を掛けてください。



わだ まさこ

和田 昌子 です 諸塚村のみなさんこんにちは。まだまだお目にかかってない方が多いのが残念です。私は四月二十三日から、村の社会福祉協議会が募集している一年間ボランティアとして働いている和田昌子と申します。一年間ボランティアというのは、村から月六万円の生活費をもらい、村のいろいろなところでお手伝いをする制度です。私はこれまでに水見の茶工場、もろっこはうす、菌床栽培施設、どんこ亭、もろつか保育所でお手伝いをさせていただき、今はせせらぎの里にいます。どの仕事からも多くを学ばせていただき大変感謝しております。

少し自己紹介させていただきますと、私は長野県出身で三十一歳です。東京の大学を卒業したあと朝日新聞の記者を六年して、その後塾の先生などをしていましたが、新しい自分を探してみたくなって、たまたま目に付いた募集に応募してみました。二月までどうぞよろしくお願いします。

かたひら いつき

片平 樹 です 初めまして、地球緑化センターから一年間ボランティアとして派遣された片平樹(いつき)です。東北地方の南端福島県福島市の出身です。今年の三月に大学を卒業したばかりの二十三歳です。大学での四年間は、東京で一人暮らしをして、森林や林業について学びました。

森林・林業については以前から興味、関心はあったのですが、大学での実習や研修を重ねるごとに実際に山に関わる仕事に就いてみたいと思うようになったこと、また、そのような土地で生活することが福島からあまり出たことがなかった自分にとって、新たな人との出会いや繋がり、様々な活動がかけがえのない経験になるだろうと思い、ボランティアとしてこの諸塚に来ました。どんなことにも一生懸命取り組み、「自分のことになることは人のためにもなる」という自分自身の思いから、まずは「自分のために」頑張りたいと思います。ボランティアとしては来年の三月までですが、これからよろしくお願いします。



ご存じですか？ 木質バイオマス その②

先月に引き続き第二回です。木質ペレットについては前回説明しましたが、本村では、その木質ペレットを次のような燃焼装置として、将来活用していこうかという検討をしています。

- ①ペレットのストーブを家庭や公共施設(学校)に普及する。
- ②改良型の木質ペレットボイラーを活用する(庁舎・森林組合等公共施設空調設備・木材乾燥機・プールの温水化・ディサービス風呂・椎茸乾燥機)。

ペレットストーブは、昨年池の窪グリーンパークのハーブ喫茶「まあ夢」に導入し、試験的に稼働しています。これは、スウェーデン製のもので価格は約三十五万円ですが、現在は日本製の物が、十五万円ほどで市販されています。

他の木質燃料との比較をした時、木質ペレットの特質として、次のようなメリットがあげられます。

- 燃料の投入や点火を自動的に行うことができる。
- 燃焼の強弱の調節ができ、暖房や給湯の温度制御が容易にできるため、不必要な燃料を焚かずにすむ。
- 燃焼効率が良く、排ガスの性状も良い。
- 輸送効率が高い。
- 長期保存が可能である。

以上のように木質ペレットは燃料としても非常に優秀であるといえます。



次号につづく



○公民館長会から

第4回目の公民館長会が七月十五日、十時から中央公民館で開催されました。会に先立ち穂白尾公民館で実施された、地域森林理想郷づくり事業の現地視察を行いました。桜の植樹や鎮守の森整備などが行われていました。

○総務課

県知事選挙棄権防止について、七月二十六日午後八時まで不在者投票が出来るので棄権しないようにとのことです。又、今回から実行組合長の負担軽減のため、投票所入場券を各家庭に郵送したとのことでした。また、町村合併問題講演会について、七月二十九日に中央公民館で総務省の講師による講演があるとの連絡でした。その他、夏の交通安全総ぐるみ運動の協力について、九電よりダム放流についての注意や協力依頼がありました。

○住民福祉課

シルバー人材センターについて、仕事徐徐に増えてきており、現在三十数名の会員だが、様々な仕事に対応するために、更に会員を募集しているとのこと。概ね六十歳以上の方なら入会できるとのことです。又、今月から窓口が住民福祉課から社会福祉協議会に移りました。次に国保保険証のカード化について説明があり、八月一日から一人一枚のカード化になり、古い保険証との引き換えを七月二十八日から各世帯ごとに住民福祉課窓口で行っている。役場に行けない方は、連絡すれば郵送での対応も行うということ。

○建設課

- 村内道路・斉清掃については、八月三日第一日曜日に行い、担当区域は例年どおりで、重点整備事項として、
- ①路側の側溝や支障木の除去
 - ②横断溝、側溝、ガッタの清掃
 - ③崩土除去及び路面の補修
 - ④道路上空の支障木の除去

などを行うようにとのことです。次に村道の路線変更について説明があり、村道の見直しを行い一級村道六路線が二路線に、二級村道六路線が六路線とその他四路線に変更になりました。

○教育委員会

自治公民館アンケート集計結果の説明会開催について、昨年九月から十月にかけてアンケート調査を実施したが、今回その集計結果の説明等のため、七月から八月にかけて再度前回の職員が伺いますので、協力をお願いします。

○農協

七ツ山支所の再編が固まったので、説明会をする。こと、振込手数料について四月一日から有料になり、三万円以下が百五十円、三万円以上が三百五十円となり、無通帳の場合は有料で、相手の通帳があれば無料とのこと。また、農協の総代が十月で任期となるので、総代の多い公民館は、一人は女性をお願いし、村内で五名程の女性を



予定していることなどの説明がありました。その他、情報交換では、次のような意見が出されました。

- 空き巣が立岩、川の口、黒葛原方面で発生したので注意して欲しいこと。
- 村の重機改良工事で捨土を確保したが、立木の運搬に運賃や燃料代等の費用がかかった。無償提供した地主に負担をかけないためにも、公民館から土地を提供した地主に費用を支払った。しかし、公民館も予算的に苦しいので、館長会で村に要望出来ないかとの意見があった。
- 廃棄物の不法投棄などがあつたが、村外の人であると思われる、何か対策は出来ないかとの意見もあつた。

次回の館長会は、八月十一日(月)午後三時開会となりました。協議題にして欲しいことがあれば、事務局(六五〇〇七二)までご連絡下さい。

夏休みふれあい映画会

村内の小・中学生を対象として、人権啓発映画、ディズニー劇場公開作品を上映します。

○日時

平成15年8月18日(月)

○会場

諸塚村中央公民館2階ホール

○日程

- ・午後1時 開会
- ・1時10分 人権啓発映画「みつけた」
- ・1時40分 ディズニー劇場公開作品「ピーターパン2・ネバーランドの秘密」
- ・3時 閉会

○主催

諸塚村・諸塚村教育委員会・財団法人宮崎県人権啓発協会
映画祭当日は、村マイクロボス・諸塚交通バスで送迎します。村内の小・中学校の児童・生徒さんは、是非、見に来てください！(諸小・諸中は送迎いたしません。)

平成十五年度

葉枯し材

認定要綱

今年度の葉枯らし材認定に関する要綱が定まりましたのでお知らせします。

認定

一定の期間中に申請があつたものに対して、森林組合、木材流通加工センターの三者で協議のうえ現地確認後に決定します。

決定後は、立木の伐採から搬出まで次の指示に従っていただきます。

申請期間

平成十五年八月四日～
同年九月三十日まで

申請先

耳川広域森林組合諸塚支所

立木規格

- 1 林齢は概ね四十年生以上
- 2 皆伐林とする

伐倒

- 1 伐倒期間は九月下旬より十二月末までとする
(伐倒する時は、森林組合に連絡してください)

- 2 伐倒方向は、上方及び横方向とし伐倒した木が重ならないようにする事

玉切り

伐倒してから最低三ヶ月～五ヶ月間葉枯しをして、葉先が黄色くなる時を待ち、玉切る事(葉枯しが完全でない物に対しては、一般材の価格となる事もあります)

搬出

- 1 搬出は諸塚加工センターに、短期一括搬出する事
- 2 伐採後は二年以内に再造林する事

買い取り規格(価格)

- 1 直材のみとする、なお次の規格のみ
- 三 m 十六 cm ～ 三十六 cm
- 四 m 十六 cm ～ 三十六 cm

価格は、期間中(十月～三月)の相場を参考に直材のみ、千円の上乗せとします。(また、産直用特殊材

として使われた材については別途価格とします。)

- 2 B材(曲がり材)は時期相場価格とします。

林業振動障害巡回健康診断のご案内

本年度も林業振動障害(いわゆる白ろう病)健康診断が、次のとおり実施されることとなりました。

振動障害は、チェーンソー等の振動工具を取り扱うことから生ずる末梢循環障害、末梢神経障害及び運動機能障害のことです。

振動障害を防止するためには、継続的に健康診断を実施し、健康状態を常に把握し、適切な作業管理を、早期発見早期治療をすることが重要です。

林業労働者を雇用する事業主及び一人親方(雇用されていない人)は、以下の林業業災防分会に申し込まれるようご案内します。

一、申込期日

平成十五年九月八日

二、実施場所

諸塚村農林会館

三、実施日時

平成十五年九月十四日

四、受診料

- (一) 林業雇用労働者
一人当たり3,675円
- (二) 一人親方等
無料(県からの補助金交付のため)

五、申込先

林業・木材製造業労働災害防止協会宮崎県支部日向分会

東郷町大字山陰幸280
の1(耳川広域森林組合内)
電話 68-3515

旧軍人・軍属、戦傷病者、戦没者遺族等の皆様へ

「平成一五年度戦没者遺族等移動相談会の開催」

恩給、援護年金、特別弔慰金等に関する相談会を、次のとおり開催します。

○日時

八月二十七日(水)

午前1時から午後3時まで

○場所

日向市勤労青少年ホーム

○電話

0982-5212

ふれあいの森
ゆうやけ市ビアガーデン

今年も商工会青年部を中心としたビアガーデンが7月7日から毎週土曜日行われています。ストリートライブ(飛び入り歓迎)を聞いたり、わいわいやりながら。地元でビアガーデンを楽しみませんか。

○実施日 毎週土曜日(8月まで)

○時間 19時～21時

○場所 ふれあいの森駐車場

※雨天時中止あり